

桜中だより

長崎市立
桜馬場中学校

校長 大塚 潤

「受験校決定」は「進路決定」ではない

三者面談 ありがとうございます

3年生の三者面談が13(月)で終了し、「希望進路・受験校」が決定したわけですが、3年生の皆さん、受験校が決定した、今からこれからが大切なときです。この時期になってこそ、つまり、目標はつきりと具体化されてこそ取り組める課題がた

くさんあるはず。例えば、その学校の過去何年間の入試問題をしっかりと研究して、頻出度の高い内容については、教科書・参考書等でしっかりと何度も復習する必要があります。全く同じ問題が出題されるわけはありませんが、比較的に傾向はパ

ターン化されているものです。とにかく、これからからこそ取り組めることをしっかりと探し出して、**第一志望校合格**に突き進んでほしいと思います。しかし、それなの例年、この時期になると、



ともに学び合う姿は素晴らしい

自分探しの旅

何を勘違いするのか、「受験校」を決めただけなのに、「安心してしまつて、まるで合格したような気分になってしまい、勉強の努力を怠る人が出てきます。たとえ、「専門(推薦)受験者」であっても、無試験入学ではありません。勝負はこれからです。また、三者面談で「この可能性は大きい」といわれた人も、「あなた自身が後〇週間本気で取り組むならば」という仮定の話です。さあ、それぞれの目標に向かって悔いのない取り組みをしていきましょう。

かつて、進路指導といえ、3年生の卒業期に、テストの成績と合格ラインを分析し、ギリギリの高校を探し出して、全員を合格させることが目標にした時期もありました。生徒の希望や適性が無視されたり、「受験戦争」という言葉が生まれたりしました。現在、進路指導は1年生の時から自分の生き方を考えさせるというねらい

励ますつもりが...

「勉強しないと●●しかなれないよ。」励ますつもりで何気なく言った親の言葉。●●には職業名が入る。職業に対する偏見を植え付ける典型的な例。

自分の家の職業を指して言ったらどうだろう？父(母)のようにならないために勉強せよというのだから、決して親を尊敬する気持ちは育たないと思う。「あんな子に負けてどうするか。親が恥ずかしい。」中学生にもなると、「あんな子」を軽蔑するのではなく、大人のメンツにこだわる親の方に反感を持つことが多い。

「踏み石」をつくって励ますのではなく、それぞれの職業に明るい展望を持たせて励ましたい。

お知らせ

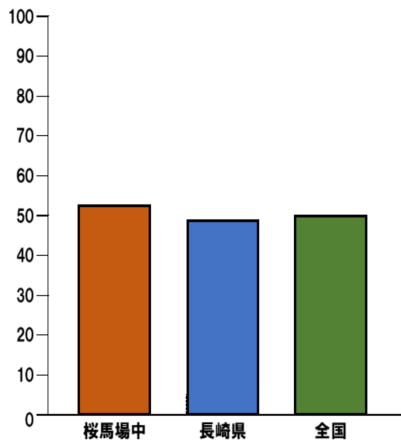
- 11月から 部活動完全下校は 18時です。
- 11月24日(金)に実施予定の『きれいな町づくり運動』ですが、今のところ、保護者の参加が5名。ちょっと寂しいかなあ。お忙しいと思いますが、生徒会役員も企画・運営を頑張っていますのでご協力をお願い申し上げます。

で実施しています。高校の選択も、将来の夢や展望に立って、決めてほしいものです。そのための相談や情報提供に職員は頑張っています。合格の可能性だけで学校が行き先を決めるのではなく、本人や保護者の希望を優先しています。「自分探しの旅」を続けた結果、高校に行かないというのも、立派な選択の一つです。全校生徒、410人、それぞれの「旅」を応援します。

スクールカウンセラー便り①

生徒のみなさんへ。こんにちは、スクールカウンセラーの足田 琳(ひさだりん)です。みなさんはスクールカウンセラーと聞いて、どんなイメージがありますか？カウンセラーは、みなさんが何かに困ったり、苦しい気持ちになったときに、どうしたら気持ち楽になるのかを一緒に考えることがお仕事です。「話してみたいけど、どう話したらいいかわからない」「まだ勇気が出ない」...という人もいます。そんなときは安心して話せるまでゆっくり一緒に過ごしたり、どんなことから話そうか相談することもできます。興味がある方は学年の先生に「カウンセラーに会ってみたい」と希望を伝えてみてください。

全国学力調査 数学（3年生）



【3年数学】県・全国の平均をやや上回っている。

【現状・課題】

- ・関数領域・データの活用領域における知識技能の未定着
- ・全て領域で県の平均を上回っているが、関数領域とデータの活用領域については、全国の平均と同等であった。
- ・記述式の正答率は県・全国の平均を上回っており、授業内での教え合い活動の効果が見られた。
- ・反比例についての記述を選択したり、比例定数をもとに立式したりする問題の正答率が低く、関数領域における知識技能に課題が見られた。

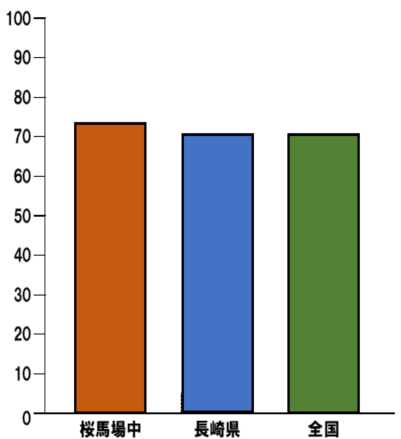
【伸ばしていきたい力】

- (1)関数領域・データの活用領域における知識技能の確実な定着
- (2)図形領域における根拠を示しながらの説明(証明)

【そのための具体的取組】

- (1)キュービナによる反復練習を通して、知識技能の確実な定着
- (2)教え合い活動を通して、ペアやグループ内で根拠を示しながら説明する活動の継続

全国学力調査 国語（3年生）



【3年国語】県・全国の平均をやや上回っている。

【伸ばしていきたい力】

- (1)漢字や語句の正しい知識を広げ、文章の読解や表現活動で適切に活用できる力
- (2)「どのような表現技法が使われているか」とその効果を理解し、根拠を明示して自分の意見を叙述する力

【そのための具体的取組】

- (1)語句や漢字のドリル学習としてキュービナを活用し、また意味調べ、短文作りなどの時間を授業の中で確保する。
- (2)字数制限の中で要旨をまとめたり、表現の効果や構成の特徴を捉えたりする機会を増やし、様々なジャンルの2,000字程度の文章を読み解く練習をする。

愛のあふれる使用契約書スマホ18の約束①

ファミリーメディアコンルールの参考に

「愛のあふれる使用契約書」スマホ18の約束とは、アメリカ・マサチューセッツ州のあるお母さんが、13歳の息子が欲しがっていたスマホをクリスマスプレゼントとして渡す際、どうすれば子どもをネットから守り、健全な使い方ができるかを考えて18箇条にしたもの。全米で話題になりました。内容が、的確かつ愛に満ちあふれたものになっています。ぜひ、ご家庭のファミリーメディアコンルールの参考にさせていただければと思います。2回に分けて掲載します、

大切なグレゴリーへ。あなたはこれからiPhoneを持つことができます。でも、このプレゼントを受け取るのにはルールや規則が伴います。あなたがテクノロジーに振り回されることなく、うまく活用できる大人になるために、健康でしっかりとした青年に育てることが私の役目であることを分かってくれることを願います。

- ① これは私の携帯です。私が購入し支払います。あなたに貸しているのです。私って優しいでしょ。
- ② パスワードは私が常に把握します。
- ③ これは「電話」です。鳴ったら出ること。「もしもし こんにちは」と礼儀正しく言いなさい。もし画面に「ママ」や「パパ」と出たら、無視することなく必ず出なさい。
- ④ 学校がある日は夜の7時半、毎週末は夜9時に親に電話を預けなさい。友達の親が直接、出る固定電話に電話できないような相手なら、そんな友達とは電話もメールもしてはいけません。
- ⑤ 携帯電話は学校に持って行ってはいけません。メールのやりとりをする子とは直接会話をしなさい。会話することは人生のスキルです。
- ⑥ 携帯電話がトイレや床に落ちたり破損した場合の修理費用はあなたの責任です。芝刈り・ベビーシッター・お誕生日のお祝いのお金で、あなたに払ってもらいます。こういうことは起こります。準備しておいた方がいいわよ。
- ⑦ テクノロジーを、他の人に嘘をついたり、馬鹿にしたりするために使わないこと。他の人を傷つけるような会話には関わらないこと。
- ⑧ 面と向かって言えないようなことは、携帯電話を通してメールやテキストメールを送らないこと。友達の親がいる前で言えないようなことは、携帯電話を通してメールやテキストメールを送らないこと。